

家庭教育学級「織姫☆彦星キャンパス」講座レポート

家庭教育学級 11月学習会

□令和2年11月12日

今回の講座は、助産師で産前産後サポートセンター心ゆりり代表の豊田晴子先生を講師にお迎えし、「こころとからだの話～思春期のからだの変化といまどきの子の性について～」をテーマに命の最前線の現場に立ち合っ
てこられた経験を織り交ぜたお話を伺いました。



子どもの成長に合わせて継続的に正しく伝えることが大事。

性のあり方について伝える際は、家庭環境や親子関係がとても大きな役割を果たすと話されました。

子どもの素朴な疑問にきちんと向き合うことが重要で、質問されたときがチャンス。将来に結びつくような話ができる良い機会とのことでした。心と身体の成長は、大人になる準備を始めるために素晴らしいことなのだというメッセージを伝えていきたいです。

また、体の構造や男女の違いについての具体的説明もありました。



- ★プライベートゾーンを自分でしっかり守ることを教える。
- ★いやなことは「イヤ」と声に出すことが自分自身を守ること、「イヤ」と言える自分をつくることが自分を大切にすることだと伝える。
- ★防げる妊娠、性感染症について正しい知識を伝える。
- ★子どもの心に愛情をたくさん与えること。

私たち大人自身も正しい性の知識を身につけ、性について自然に話せる親子の関係性を築きながら、心と身体といのちを大切にできる子どもに育てていきたいです。

今回の学習会は、親自身も性について学び直す良いきっかけになりました。

家庭教育学級「織姫☆彦星キャンパス」講座レポート

家庭教育学級 11月学習会

□令和2年11月27日

今回の講座は余白堂代表の原千尋先生を講師にお迎えし、「書類の山から卒業しよう！ 増えるお家の書類整理セミナー」をテーマにお話しを伺いました。

子どものお便りなどのプリント類や作品、おうちに溜まりがちな紙類の整理収納については悩みが尽きません。そんなお悩みをスッキリ解決！ 書類整理のキホンを丁寧に教えていただきました。書類の整理収納は、完璧にやらなくても良い、がんばりどころと力の抜きどころをバランスよく取り入れることが大事とのこと。重要ポイントは、自分が楽になるために整理することだそうです。書類の整理には、「使う」「たまに使う」「迷う」「手放す」パターン分けし、時間軸に沿って綴じるなど分類方法も教えていただきました。また、個別フォルダーなど収納用品も紹介していただき、具体的に基礎基本を学ぶことができました。

書類整理キホンのまとめ

- ①ストック書類はファイリングする。
- ②フロー書類は、いろいろ試しながら自分の分類バランスを探す。
- ③1年間、触らなかった書類の99%はもう使わない書類だと理解し、書類の保管期限を設ける。
- ④子どもの思い出はまず子どもに聞いてから。



【受講者の声】

- ・家に帰って、書類整理したくなりました。
- ・整理をする際に大事なのは、「物との向き合い方や自分の気持ちをどう考えるか」だと感じました。
- ・いろいろなファイリング法を教えてもらって勉強になりました。
- ・子どもの作品は子どもに決めてもらうというのはとても勉強になりました。
- ・他人の思いがのったものへの対処の仕方が分かってよかったです。
- ・迷う書類やモノも時間を決めて判断する、とても参考になりました。